

令和5年度 政治・経済 シラバス

科目名	単位数	学期	対象クラス 必修・選択	担当教諭
政治・経済	2	全	文理コース3年 必修	棚原 敦子 金城エリ子 長嶺 智枝

1. 概要および目標

- (1) 政治経済に関する基本的な概念や理論を学習し、基本的な見方、考え方を身につける。
- (2) 卒業後の進路を考え、基本的な概念や理論を学習し、小論などで自分の考えを表現できる能力を身につける。

2. 成績評価

定期テスト、提出物、授業態度など総合的に判断し評価する。

定期テスト・小テスト等 70～80% 提出物・授業態度等 20～30%

3. 使用教科書・教材

教科書：「最新政治・経済」実教出版

副教材：「最新政治・経済 新訂版 演習ノート」実教出版

4. 授業の展開と形態

2年生 特進進学コースにおける理科・公民の選択授業

3年生 文理コースにおけるHRクラス単位一斉授業

5. 学習方法

(1) 初めに、卒業後の進路や、政治経済学習についてのガイダンスを行う。

(2) 授業は基本的に計画に基づいて行うが、必要に応じて小テスト、課題、レポート等を与えて学習内容の確認を行う。また、授業を受ける前には、授業内容について予習を行い授業に臨む。

(3) グループワークや独自で調べた内容を発表するなど、生徒の自主的活動を採り入れる。

6. その他(履修上の注意)

作業などを取り入れた問題解決学習に取り組む。

政治・経済 学習計画

月	課題・目標(大単元)	学習内容・要点など	配当	実習・評価等
4 5 6	第1編 現代の政治 1章 現代国家と民主政治 2章 日本国憲法と基本的人権 3章 日本の政治制度と政治参加	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の民主政治の仕組みを歴史的に振り返り、基本原理を理解する。 ・日本国憲法三大原理を日々の生活の中から感じ取り、考える。 ・行政・立法・司法の三権の関係とその仕組みを理解し、日本の行政に関する課題は何かを考える。 	20	授業態度 発問評価 課題 中間考査
7 9 10	4章 現代の国際政治 5章 日本の平和主義と国際平和 第2編 現代の経済 1章 経済社会の変容 2章 現代経済のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ・世論とマスコミ・選挙と政治参加について現代の課題をもとに考える。 ・現代の国際政治を環境問題と日本の役割について多角的に考える。 ・資本主義体制と社会主義体制の変容と発展について、歴史的に考察する。 ・市場経済の機能と経済成長について理解し、金融と財政の役割について考える。 	15	授業態度 発問評価 課題 期末考査 中間考査
11 12	3章 現代の日本経済と福祉の向上 4章 現代の国際経済	<ul style="list-style-type: none"> ・日本経済の発展と環境保全、消費者保護、社会保障の問題を考える。 ・貿易と国際収支・経済摩擦と国際協調について、広い視野から考察する。 	18	授業態度 発問評価 課題 期末考査
1 2 3	第3編 現代社会の諸課題 ・日本社会の諸課題 ・国際社会の諸課題 ※テーマを選択	<ul style="list-style-type: none"> ・国際政治の現在の現状等、日本との関わりを含めて時事問題など身近な話題を取り上げ学習する。 ・現代社会の問題点を振り返りながら、それについての自分の意見をまとめる。 	17	授業態度 発問評価 課題 学年末考査